



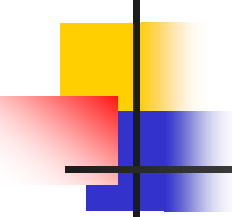
生徒のニーズを知り授業に活かす 一日英パラレルコーパスEasyConcと検索ツ ールの活用

令和4年度東京都中学校英語教育研究会
研究部 研究発表会(オンライン)
2023年2月21日 14:30~17:00
拓殖大学 日臺 滋之



目次

- 第1部 中英研・研究部の研究発表を受けて
- 第2部 中英研・研究部への提言
 - 「単語の選定」から「表現の選定」へ
 - 学習者がコミュニケーション活動で必要とする連語や慣用表現など
- 第3部 生徒のニーズを知り授業に活かす
 - 一日英パラレルコーパスEasyConcと検索ツールの活用
 - 生徒が表現したいこと 生徒のニーズを知る
 - 日英パラレルコーパスEasyConcの構築
 - 日本語検索・英語検索・タグ検索からの発見
 - 生徒が表現したいことと検定教科書とのギャップ
 - 学習者のニーズ(=英語で表現したいこと)を授業に活かす



第1部 中英研・研究部の研究発表を受けて 1 —活用への工夫を考えてみませんか

- 中学校検定教科書における重要語
 - 「研究部中学校推奨語い1800」のうち、6社の中学校検定教科書に出現する太字で示されている語の重なり(range)を調べ、重なりが4～6の668語を重要な語とした。
 - 「重なり4～6の語」を表現活動に活かす。e.g. go (中学校6、発信語彙5、小学校7、CEFR-J 1、Oxford 3000 1、LDOCE S1 1、W1 1、書くこと1)
- 中学生が書く活動で使用した語彙(中間報告)
 - 中学生に書きやすいと思われる9つのトピックを選定し、3分間ライティングを実施し、分からない語句は日本語で書くように指示。58.1%の語彙が「研究部中学校推奨語い1800」に含まれる。
 - 用紙の裏側に「英語で書きたかったけれども書けなかった英語」を書かせた。英語で表現したかったこと(=学習者のニーズ)として、「表現できたこと」に加えて、「表現できなかったこと」についても調査。どう活かすか。



中英研・研究部の研究発表を受けて 2 —活用への工夫を考えてみませんか

- 研究部中学校推奨語い1800」と「研究部小学校推奨語い700」の語彙リストの活用について
 - 実践例は、教師自身の授業と照合することで教師自身の語彙指導へのチェックリストとして活用できる。
 - 「研究部推奨語いの活用方法」の項目から検索し、指導に活用例：小学校での語彙の定着状況を知りたい場合、先行実践例から検索
 - ・先行実践例：番号7～中1接続期に「研究部小学校推奨語い700」を使ってBingoを行い、小学校既習語の復習・確認を行う。
 - ・番号45～中学入学時の「診断テスト」の語彙選定。
 - 「研究部推奨語いの活用方法」の検索結果から実践例で取り上げたワークシートまでダウンロードできるとさらに便利

第2部 中英研・研究部への提言 「単語の選定」から「表現の選定」へ

■ 「単語の選定」から「表現」へ

Table 2.1 *What is involved in knowing a word*

Form	spoken	R	
		P	
	written	R	What does it look like?
		P	How is it written and spelled?
	word parts	R	What parts are recognisable in this word?
		P	Which word parts are needed to express the meaning?
Meaning	form and meaning	R	What meaning does this word form signal?
		P	
	concept and referents	P	
	associations	P	
		R	
		P	
Use	grammatical functions	R	In what patterns must we use this word?
	collocations	R	What words or types of words occur with this one?
		P	What words or types of words must we use with this one?
	constraints on use (register, frequency ...)	R	Where, when, and how often would we expect to meet this word?
		P	Where, when, and how often can we use this word?

Note: R = receptive knowledge, P = productive knowledge

提言

検定教科書や英語で言いたかった表現に出現する連語・慣用表現・定型表現の研究へ

中英研・研究部の研究

単語の出現頻度等をもとに選定された各教科書の太字の語の重なりを調べた研究

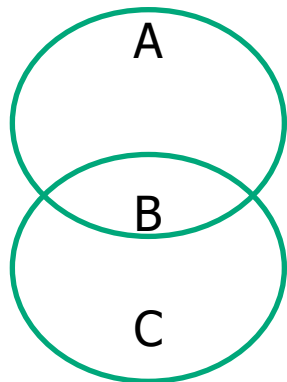


連語、慣用表現等について

- The Importance of Formulaic Language
 - ... language is made up of not only individual words, but also a great deal of formulaic language. (Martinez & Schmitt)
- 連語、慣用表現等についての共通理解
 - 「連語」とは, in front of, a lot of, look forなどのように, 二つ以上の語が結び付いて, あるまとまった意味を表すものを指している。・・・小学校の外国語科においては, get up, look atなどの活用頻度の高い基本的な連語を指導している。
 - 「慣用表現」とは, ある特定の場面で用いる定型表現を指している。・・・小学校の外国語科で例示されている慣用表現は, excuse me. I see, I'm sure, thank you, you're welcomeなどである。中学校においては, first of all, on the other handなど・・・(学習指導要領解説』(pp. 35-36))
- Collocations
 - 本稿では、連語、慣用表現を定型表現あるいは表現のかたまりと考え、Nation(2001, 2013)の'collocations'や'multiword units'と同義に扱う。

学習者がコミュニケーション活動で必要とする連語や慣用表現—教科書による語彙のinputとコミュニケーション活動のoutputで必要とする語彙との関係

- 教科書による語彙のinputとコミュニケーション活動でのoutput



A 教科書でinputされた語彙

B コミュニケーション活動で学習者が表現できた語彙

C コミュニケーション活動で学習者が表現できなかった語彙

学習者が表現したいと思うこと

- Cの例
- 「錦糸町に買い物に行った、と英語で何て言いますか？」と振り返りに書いてきた生徒がいました。

検定教科書Aでinputされる表現と学習者のニーズとの比較

—学習者のニーズ＝英語で言いたかった表現

- AntConc3.5.9
- 検索語Shopping、検索結果 5例(中1(2例)・中2(3例)・中3(0))

Hit	KWIC
1	: Yes, I did. I enjoyed sightseeing and shopping. I bought this. Dinu: I saw it
2	with my daughter, we went sightseeing and shopping. We also participated in cultural activities. The
3	. They were as interesting as sightseeing or shopping. My daughter liked shodo, Japanese calligraphy, t
4	the bed open the window do some shopping water the flowers walk the dog do
5	, and cultural activities are more popular than shopping. Jing: I think cultural activities are the

- 生徒は、'We went sightseeing and shopping.' を頼りに「錦糸町に買い物に行った」を表現することになる。
- お手持ちの教科書でshoppingがどのように使われているか調べてみましょう。
- 教科書と生徒の表現したかったこと(＝生徒のニーズ)の相違をどう授業で補うか。

コミュニケーション活動で生徒のニーズ(=英語で言いたかったこと)を知るのに役立つアプリ —EasyConc.xlsmの検索

- EasyConc.xlsmをダブルクリック。Ctrlキー+Kキーで起動し、検索ワードに「行」と入力

A	B	C	D
1072	We are a good match. We are not a good match	相性がいい。相性が悪い。	15.感情表現(喜怒哀楽、やる気、怠けるなども) j
1073			15.感情表現(喜怒哀楽、やる気、怠けるなども) j
1074			部活動14.日本語独特の表現(擬態語・擬音語なども) j
1075			15.感情表現(喜怒哀楽、やる気、怠けるなども) j
1076			た。 6.趣味・娯楽 j
1077			14.日本語独特の表現(擬態語・擬音語なども) j
1078			4.旅行・買い物 j
1079			6.趣味・娯楽 j
1080			の感じが15.感情表現(喜怒哀楽、やる気、怠けるなども) j
1081			らになっ15.感情表現(喜怒哀楽、やる気、怠けるなども) j
1082			4.旅行・買い物 j
1083			15.感情表現(喜怒哀楽、やる気、怠けるなども) j
1084			14.日本語独特の表現(擬態語・擬音語なども) j
1085			の中で、自2.学校(勉強・勉強以外含む) j
1086			6.趣味・娯楽 j
1087			2.学校(勉強・勉強以外含む) j
1088	I was able to do the last three years of math entrance exams.	私は数学の入試の過去問題を3年分やりました。	2.学校(勉強・勉強以外含む) j

UserForm1

検索ワード1 検索ワード2

検索ワード3 検索ワード4

検索ワード5 検索ワード6

検索ワード7 検索ワード8

検索ワード9 検索ワード10

検索条件 And Or

カテゴリー

カテゴリーの整合性のチェック

学年 j 中学 s 高校 u 大学

OK Cancel

教科書を補うために

—中学校の先生にしかできない大切なこと、何もかも教科書に求めることは難しい現実

- 基本動詞'go'はどの教科書にも載っているが使えない・・・なぜ？
 - 「行く」は言えても、他の語と一緒にになると難しくなる
 - 「渋谷に買い物に行く」、「映画に行く」など

33	I go to Tsutaya, a rental shop in Gakugeidaigaku.	私は学芸大学のつたやに 行 きます。
34	I sometimes go shopping in Shibuya	私はときどき渋谷に買い物に 行 きます。
41	I go to tennis school by bike.	私はテニススクールまで自転車で 行 きます。
44	I go to the movies with my friends.	私は友達と映画に 行 きます。
48	I go out somewhere.	私はどこかへ 行 きます。
49	I do boy-scout activities with my friends.	私は友だちとボーイスカウトに 行 きます。
50	My family goes shopping in town on Sunday morning.	私の家族は日曜日の朝、町に買い物に 行 きます。
52	After the ballet lesson, I go shopping in Shibuya .	バレエのレッスンの後、渋谷に買い物に 行 きます。
58	I go to an amusement park with my friends.	私は友だちと遊園地に 行 きます。
96	I often go shopping for clothes .	私はしばしば服を買いに 行 きます。

EasyConc5.3.xlsmの日本語の上位150語とその出現頻度

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
行く	248	使う	33	嫌い	21	ピアノ	16	夕食	14
好き	222	前	33	犬	21	会う	16	いつ	13
見る	137	寝る	32	今日	21	頑張る	16	お願い	13
食べる	130	読む	32	塾	21	他	16	プレゼント	13
友達	103	家族	31	乗る	21	知る	16	嬉しい	13
買う	79	自分	31	父	21	着く	16	緊張	13
家	69	テニス	29	夜	21	話	16	高校	13
思う	58	作る	29	遊ぶ	21	飲む	15	最近	13
時間	58	出る	29	音楽	20	駅	15	描く	13
勉強	57	聞く	28	苦手	20	車	15	部屋	13
試合	55	チーム	27	言う	20	遅い	15	本屋	13
テスト	52	受ける	26	終わる	20	中学校	15	予定	13
人	51	日曜日	26	悪い	19	電車	15	お母さん	12
映画	50	負ける	26	試験	19	味	15	スキー	12
本	49	今	25	先生	19	明日	15	ドラマ	12
学校	47	書く	24	疲れる	19	欲しい	15	温泉	12
一番	45	勝つ	24	服	19	来る	15	歌	12
楽しい	45	数学	24	面白い	19	理科	15	楽しむ	12
たくさん	43	難しい	24	メール	18	旅行	15	起きる	12
帰る	43	母	24	引く	18	お金	14	結果	12
練習	42	サッカー	23	絵	18	お年玉	14	散歩	12
ゲーム	40	一緒	23	初詣	18	アニメ	14	仕事	12
入る	39	応援	23	番組	18	公園	14	辞書	12
テレビ	38	持つ	23	話す	18	合宿	14	授業	12
英語	38	買い物	23	食べ物	17	今年	14	準備	12
行う	38	野球	23	途中	17	歯	14	上手	12
英	37	少し	22	日本	17	神社	14	相手	12
検	35	店	22	漫画	17	朝	14	大変	12
過ごす	34	特に	22	スポーツ	16	美味しい	14	長い	12
料理	34	良い	22	バス	16	問題	14	弟	12

go, went, goneに続く語(共起語)の比較

—Inputとしての教科書 vs

Outputのために英語で言いたかった表現を集めた日英パラレルコーパスEasyConc

* goingは「be going to+動詞の原形」と重なるので除外

コーパスサイズが異なる場合の比較

本件では、1万語中に出現する頻度で比較(換算頻度)

・03ncの場合～42(toの頻度)÷20881(03ncの総語数)×1,0000=20.1

・EasyConcの場合～153(toの頻度)÷32949(EasyConcの総語数)×1,0000=46.4

2つのコーパスからの発見

・類似点

goの共起語では、toが最頻出
toに続く語句はどのような語句か

・相違点

EasyConcでは、shoppingの頻度が高い

・中学生のニーズを反映する教材作成に活かす

03nc			EasyConc5.6.xlsmの中学生		
共起する語	freq(R)	換算頻度	共起する語	freq(R)	換算頻度
to	42	20.1	to	153	46.4
there	7	3.4	out	21	6.4
on	7	3.4	shopping	20	6.1
straight	3	1.4	there	15	4.6
with	2	1	for	11	3.3
sightseeing	2	1	skiing	6	1.8
into	2	1	on	5	1.5
back	2	1	home	3	0.9
well	1	1	back	3	0.9
up	1	1	anywhere	3	0.9
together	1	1	and	3	0.9
time	1	0.5	up	2	0.6
somewhere	1	0.5	over	2	0.6
skiing	1	0.5	in	2	0.6
skating	1	0.5	bowling	2	0.6
really	1	0.5	with	1	0.3
overseas	1	0.5	trekking	1	0.3
outside	1	0.5	too	1	0.3
out	1	0.5	straight	1	0.3
home	1	0.5	snowboarding	1	0.3
here	1	0.5	snorkeling	1	0.3
from	1	0.5	see	1	0.3
faster	1	0.5	running	1	0.3
camping	1	0.5	off	1	0.3
away	1	0.5	most	1	0.3
		0.5	jogging	1	0.3
		0.5	into	1	0.3
		0.5	if	1	0.3
		0.5	from	1	0.3
		0.5	fishing	1	0.3
		0.5	down	1	0.3
			bankrupt	1	0.3
			away	1	0.3
			a	1	0.3

連語、慣用表現等についての先行研究
 ー被験者が誰であるか？データ収集の方向性への提案

The first 100 collocations (Shin and Nation, 2009)について

・BNC(英語母語話者の1億語コーパス)の話し言葉(1000万語)から抽出した上位20の連語一覧

検定教科書03ncの定型表現について

・換算頻度について 03ncの場合～
 $42(\text{go} < \text{go} | \text{goes} | \text{went} | \text{gone} > \text{to} \text{の頻度}) \div 20881(\text{03ncの総語数}) \times 10,000,000$

学習者のニーズを考慮したリストの必要性

・教科書の定型表現第1位の「go to」が100 collocationsに出現しない。⇒中学生にとっては最頻出の連語。被験者が誰か、何をどう表現したいかのニーズは大切な視点。

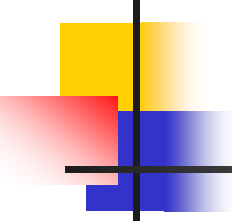
The first 100 collocations		03nc			
RK	Collocations	FRE	定型表現	FRE	換算頻度
1	you know	27348	go to	42	20114
2	I think (that)	25862	want to	39	18677.3
3	a bit	7766	I think (that)	20	9578.1
4	(always [155], never [87]) used to {INF}	7663	listen to	18	8620.3
5	as well	5754	have to	17	8141.4
6	a lot of {N}	5750	Thank you	17	8141.4
7	{No.} pounds	5598	I see	16	7662.5
8	thank you	4789	be going to	15	7183.6
9	{No.} years	4237	every day [morning, night, year]	12	5746.9
10	in fact	3009	play the	12	5746.9
11	very much	2818	around the world	11	5267.9
12	{No.} pound	2719	look at	11	5267.9
13	talking about {sth}	2489	watch TV	11	5267.9
14	(about [91]) {No.} percent (of sth [580], in sth [54], on sth [44], for sth [38])	2312	how long	10	4789
15	I suppose (that)	2281	for example	9	4310.1
16	at the moment	2176	get up	9	4310.1
17	a little bit	1935	I hope (that)	9	4310.1
18	looking at {sth}	1849	come from	8	3831.2
19	this morning	1846	have an idea	8	3831.2
20	(not) any more	1793	look for	8	3831.2

(以下省略)

第3部 生徒のニーズを知り授業に活かすー日英パラレルコーパスEasyConcと検索ツールの活用

ー生徒のニーズ(=英語で表現しなかったこと)をどのように知るか

- 中英研・研究部の実践例
 - 3 Minute Writing
- EasyConcのデータ収集ー教科書を活用した実践例
 - New Crown English Series 1(以下、03NC1)1学期末のProject 1「理想のロボットを発表しよう」(2時間配当)
 - 言語活動の構成は、1. Listen「花とディヌーの発表を聞こう」→2. Think and Talk「理想のロボットについて考えよう」→3. Read「花が書いた発表原稿を読もう」→4. Write「理想のロボットの名前を考えて、発表原稿を書こう」→5. Speak「理想のロボットを絵にかいて発表しよう」という活動の流れ。
 - 「4. Write「理想のロボットの名前を考えて、発表原稿を書こう。」の終了後に、ChromebookのGoogle Formで「振り返りシート」に英語で書きたかった表現を日本語でタイピングしてもらい提出。(日墓・北村・魚本)



生徒のニーズ(＝英語で表現しなかったこと)をどのように知るかー思考力・判断力・表現力の評価に結びつく授業実践例と絡める

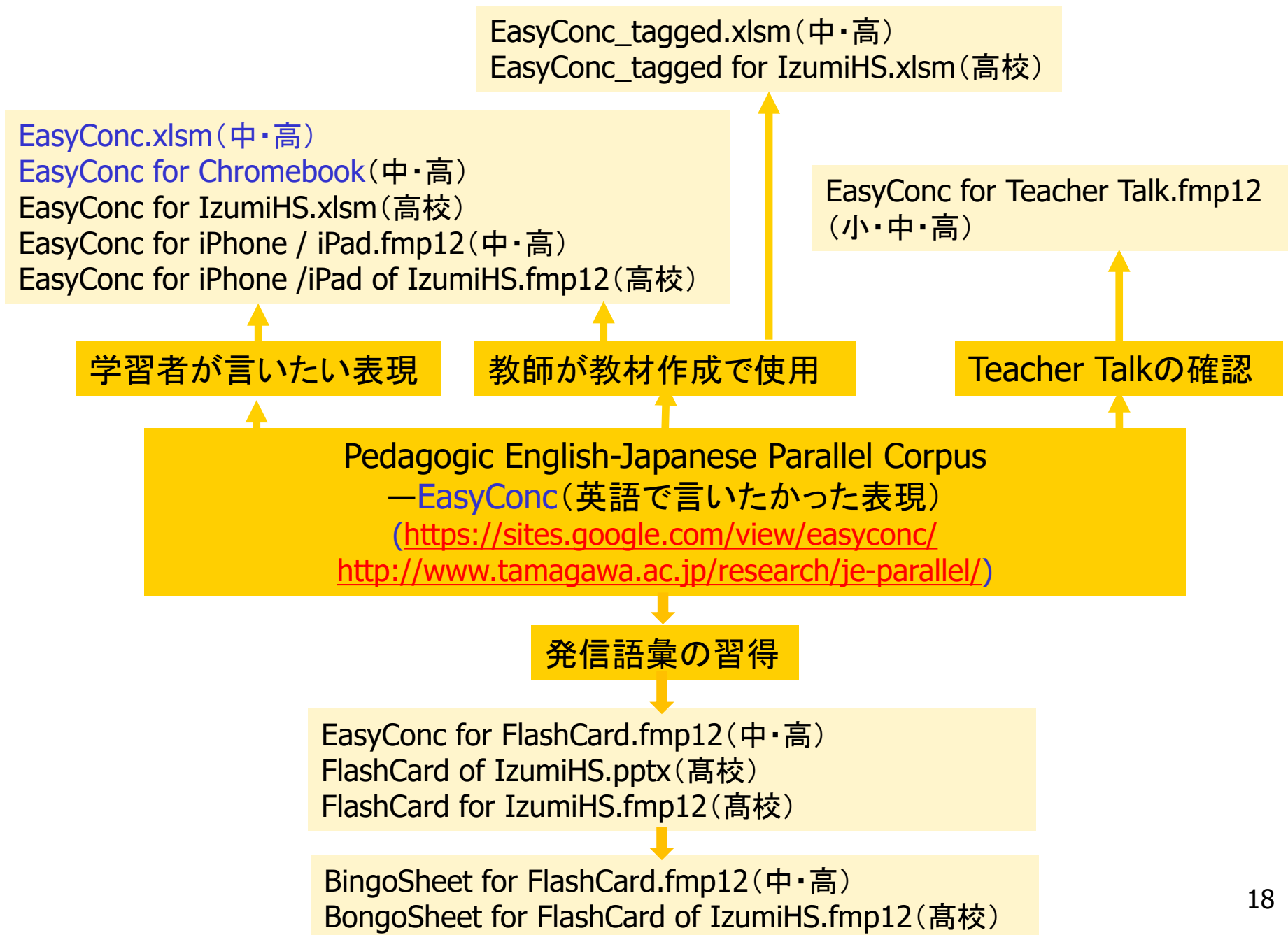
- ALTの先生と会話しよう！(2018年度2月頃)
 - 「スポーツ」「食べもの」「テレビ番組」の3つのテーマの中から1つを選び、そのテーマについて1人1分、ALTと会話。
- 1回目～ALTの先生に自己紹介しよう！(2019年度6月)
 - 新しく来たALTの先生に自己紹介を行う。内容は自由。
- 2回目～自分の「将来の夢」をALTの先生に伝えよう！(2019年度9月:前期期末テストの時期)
 - 自分自身の将来の夢、目標についてALTに英語で伝える。
- 3回目～ALTの先生におススメの日本旅行を紹介しよう！
(2019年度11月:後期中間テストの時期)
 - ALTに自分自身の考えるおススメの日本旅行を英語で提案する。
- 4回目～ALTの先生に世界遺産を紹介しよう！(2019年度1月)
 - 1人1つの世界遺産を選び、それについてALTの先生にプレゼンする。
- 5回目～ALTの先生に日本のアニメ・マンガ・映画を紹介しよう！
(2019年度2月:学年末テストの時期)
 - 日本のアニメ・マンガ・映画の1作品を選び、それについてALTにプレゼンする。
- 活動後に、「英語で言えなかった表現」を日本語で書いてもらい回収する調査を実施。
(日臺、佐藤、茅野)



日英パラレルコーパスEasyConcの構築と検索ソフト EasyConc for Chromebook6.2の開発 —英語で言いたいことのデータ入力から翻訳作業

- 収集したデータの入力
 - 類似した日本語の質問も省略しないでExcelに入力。
 - 質問頻度から表現しにくい日本語が見えてくる。
- 日本人英語教師と英語母語話者教師とで英訳作業
 - 中学生からの質問は中学レベルの英語で翻訳を心がける
- 日本語の質問と英訳をExcel上で対応させる。
 - 英語で言いたかったことを収集した日英パラレルコーパスEasyConcの完成
- 日英パラレルコーパスEasyConcに関数を埋め込み、検索ソフトを完成。検索ソフトの最新版のダウンロード先。
 - <https://sites.google.com/view/easyconc/for-chromebook>

振り返り情報から開発した小・中・高・大の英語授業を支援するICT教材の一覧



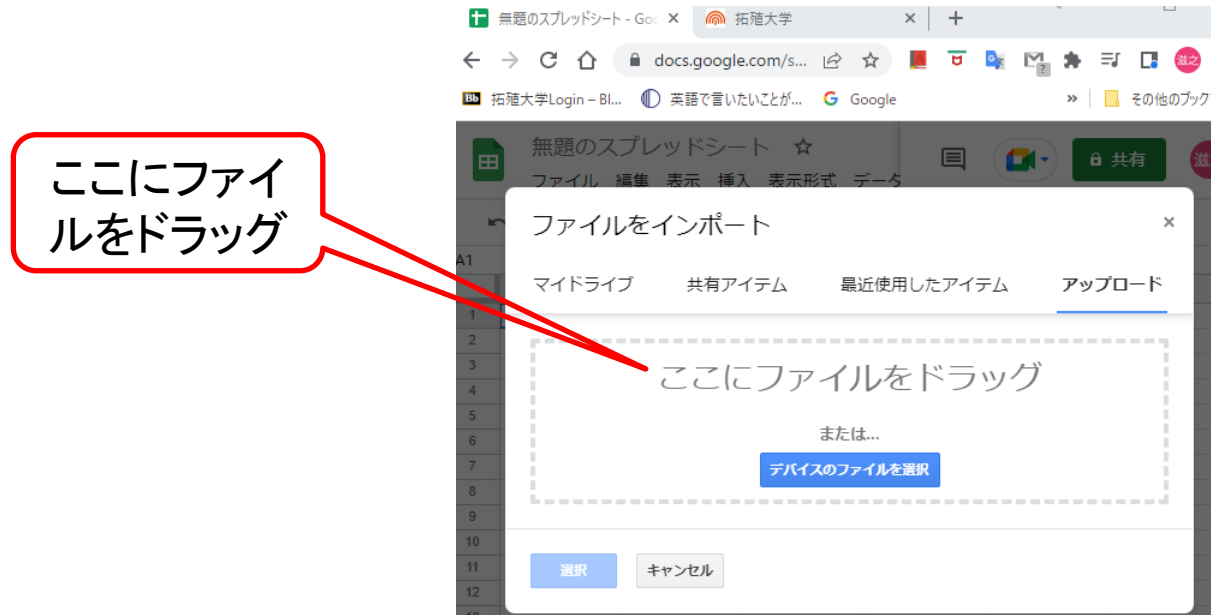


日英パラレルコーパスEasyConcと検索ツールの活用 —EasyConc for Chromebookのインストール方法 1/4

- Windows PCへのEasyConc for Chromebookのインストール方法
 - Chromebookにインストールする方法もあります(割愛)
- Windows PCでブラウザーのGoogle Chromeを起動。下記のURLにアクセスし、「EasyConc for Chromebook6.2.xlsx」をダウンロードし、デスクトップに保存。
 - <https://sites.google.com/view/easyconc/for-chromebook>
 - ソフトウェアは随時更新されますので、**最新版**をご利用ください。本発表では、EasyConc for Chromebook6.2.xlsxを使用します。

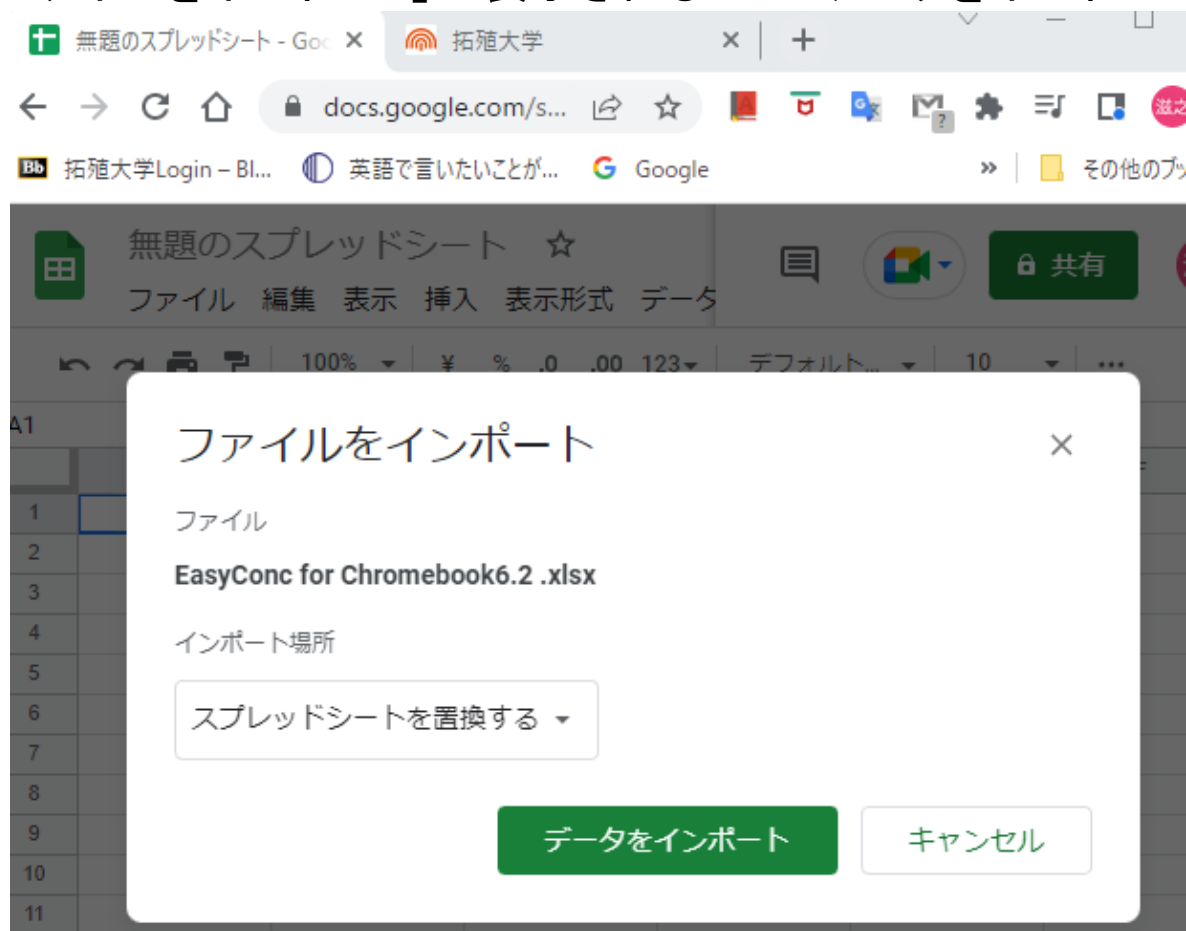
Windows PCへのEasyConc for Chromebookのインストール方法 2/4

- Windows PCでブラウザーGoogle Chromeを起動したまま、右上の「Google アプリ」をクリックし、「スプレッドシート」を選択。「新しいスプレッドシートを作成」で、空白の「+」をクリック。
- [ファイル]>[インポート]>「ファイルをインポート」の[アップロード]をクリック
- 「ここにファイルをドラッグ」と表示されるので、ダウンロードしたEasyConc for Chromebook6.2.xlsxのファイルをドラッグ。



Windows PCへのEasyConc for Chromebookのインストール方法 3/4

- 「ファイルをインポート」が表示されるので「データをインポート」をクリック。



Windows PCへのEasyConc for Chromebookのインストール方法 4/4

- ここでファイルに名前を付けます。左上で「無題のスプレッドシート」とありますので、クリックし、「EasyConc for Chromebook6.2」と名前を書き換え。

	A	B	C	E	F
1	おみくじ	←に検索条件（日本語）を入れてください	And検索：A1、A2、A3に日本語を入力。 Or検索：A1に（おみくじ）と入力。		
2					
3			©Tamagawa Univ. 2022		
4	1014	I drew (chose) my fortune slip. I got the best one. (I dr	おみくじを引いて大吉が出た。大凶が出た。	13.日本紹介	中学校
5	1726	I drew my fortune slip at the shrine.	おみくじを引いた	13.日本紹介	中学校
6	2095	I drew a fortune slip.	おみくじを引いた。	13.日本紹介	中学校
7	2145	The fortune slip I drew said (or predicted) happiness.	おみくじを引いたら吉でした。	13.日本紹介	中学校

Read Aloudのアイコン



補足 英文を読み上げる機能の追加 —Read Aloudの追加

- 「chrome ウェブストア」で、Read Aloud: テキスト読み上げ音声リーダーを検索してください。
<https://chrome.google.com/webstore/detail/read-aloud-a-text-to-spee/hdhinadidafjejdhmfmkjgnolgimiapl>
- インストールした後、右上のアイコンを右クリックし「オプション」を選択します。「音声」がデフォルトの「Auto select」でも英語を読み上げてくれます。
- 英文を選択し、右クリックで「メガホンアイコン」の「選択したテキストを読み上げる」を選択すると英文を読み上げます。
- Read Aloudが英語を読み上げてくれることで、生徒が英文の読みをチェックするのに役立ちます。

EasyConc for Chromebook6.2からの発見

—「日本語検索」 関係代名詞 教科書との比較

A	B	C
fx (買いたい 買った 欲しい 欲しかった 捜していた 面白そうな 興味のある 興味があった)(本 物 もの 漫画 マンガ CD)		
(買った	←に検索条件（日本語）を入れてください	And検索：A1、A2、A3に日本語を入力。 Or検索：A1に (おみくじ 吉) と入力。 ©Tamagawa Univ. 2022
587	I couldn't buy a <u>book I wanted</u> in the bookstore.	その本屋には私の欲しかった本がなかった。
588	There wasn't a <u>book I wanted</u> to buy in the bookstore.	その本屋には私の欲しかった本がなかった。
592	I went shopping in Shimokitazawa. But I don't want to buy anything. There weren't <u>anything that I wanted</u> to buy.	下北沢に買い物に行ったけど、買いたいものは何もなかった。
703	I went to the bookstore but I couldn't find any <u>books I wanted</u> . I enjoyed illustrated books. I enjoyed reading books in the bookstore.	本屋に行ったけど買いたい本がなかった、画集、立ち読み。
784	I couldn't find any <u>books that I wanted</u> (to buy). I couldn't find a <u>book that I wanted</u> (to buy).	欲しい本がなかった（欲しい本が見つからなかった）。
1082	I couldn't find anything in the store that I wanted to buy.	欲しい物が売っていなかった。
1263	I found something I wanted to buy.	買いたいものがあった。
1412	I went to the CD shop but I couldn't find the one which I wanted. / I went to the CD shop but I couldn't find the one which I was looking for.	CD屋に行ったが、自分の欲しかった物がなかった。
1419	I couldn't find the comic which I wanted so I walked around until I found one that I was interested in. / I walked around until I found one which looked interesting. / I walked around and looked for one which looked interesting.	特に欲しい漫画がなかったので、店内を見渡して面白そうな漫画を探した。
2476	I couldn't decide which of the two books to buy.	買いたい本が2冊あってどちらにしようか迷った。
+ ≡ 日本語検索 ▾ 英語検索 ▾ タグ検索 ▾ オリジナルデータ ▾ 英語で言いたいこと・書きたいこと ▾		

(買いたい|買った|欲しい|欲しかった|捜していた|面白そうな|興味のある|興味があった)(本|物|もの|漫画|マンガ|CD)



EasyConc for Chromebook6.2からの発見 —「日本語検索」 関係代名詞

- 中学生が自己表現活動で必要とする関係代名詞のパターン
 - 先行詞+関係代名詞+I wanted
 - 先行詞+関係代名詞+I was looking for
 - 先行詞+関係代名詞+looked interesting / I was interested in
- Nation(2013)は、語彙学習や文法学習で**費用対効果の原則 (cost/benefit principle)**について述べており、この原則は最も使用頻度の高い語彙や文法を先ず学ぶことが学習者にとって最も利益が高い。
 - この原則は、英語で言いたかったことを収集したEasyConcにも当てはまり、英語で言いたかったことのうち頻度の高い語彙や文法を先ず学ぶことが英語による表現力をつけるうえで、また英語で表現したいという生徒のニーズを満たすうえで効果が高いと言える。

中学校検定教科書Aに出現する関係代名詞who, which, thatを含む文38件、そのうち目的格の関係代名詞は12件。接触節は調査対象外

1	is the book that I read last night. This is the book which I read last night. 3-5-1-Speak p.71 The gym
2	Washington, D.C.? Mark: There is a new museum that you should visit. It tells lots of great stories
3	it at the museum, too. 3-5-1-Point p.70 the book that I read last night This is the book that I read last
4	p.70 the book that I read last night This is the book that I read last night. This is the book which I read
5	last night. 3-5-1-Speak p.71 The gym is the place that I like the best at school. Crown Land is the
6	best at school. Crown Land is the amusement park that I like the best in my town. Tonkichi Wakaba is
7	best in my town. Tonkichi Wakaba is the restaurant that I like the best in my town. 3-5-1-Word Bank p.
8	going to do an original English drama. It is a play that you have never seen. It is based on Alice's
9	Our city needs something fun. We need something that people can do together. A movie theater is the
10	nature, the engineer got the idea for a new product that you can use easily. You may know another
11	world. They were suddenly aware of the problems that the people of Sudan faced. The world could
12	I recognized the melody. It was a Christmas song that we often sang together. The voices grew

教科書Aに出現する目的格の関係代名詞 (WordSmith8.0使用 検索語 which/that)

Nation(2009)は、ある事に多く時間を費やせば費やすほど、一層上手くなる傾向があるというタイムオンタスクの原則(**time-on-task principle**)について述べており、たくさん読めば読むほど良い読者になるし、たくさん書く人は書くのが上手くなると述べている。学習者のニーズを踏まえた表現を活動を通してたくさん学ぶことも同じで、たくさん学ぶ事でその表現を使えるようになり学習の効率が上がる。

中学校検定教科書Bの「本文」に出現する関係代名詞who, which, thatを含む文23件、そのうち目的格の関係代名詞は6件。接触節は調査対象外

1	also a British colony. In those days, there was a law that the British made for salt. According to the law,
2	independence. Non-violent protest is the legacy that Gandhi left. It has influenced famous leaders,
3	on foreign trade for its survival. Many things that we see every day come from overseas, such
4	and clothes. For example, one-third of the chicken that we eat comes from other countries, like Brazil
5	years. There are many great things about Japan that I like very much. First, the food here is fantastic
6	house floors and walls. I was working with wood that people lived with. I listened to the wood's

教科書Bに出現する目的格の関係代名詞(WordSmith8.0使用)

- 教科書Bの「本文」の中には、whichの例はないが、下記の箇所記載。
 - 文法(Key Sentence)

This is a picture that [which] I found on the internet.
 - 後置修飾(文法のまとめの箇所)

This is a picture that [which] my father took.
This is the book (which) I bought yesterday.
- 使用している教科書と中学生が自己表現活動で必要とする関係代名詞のパターンとを比較してみませんか。

EasyConc for Chromebook6.2からの発見 —「英語検索」 仮定法過去 I wish ~.

A	B	C	E
I wish	←に検索条件（英語）を入れてください	And検索：A1、A2、A3に英語を入力。 Or検索：A1に (win wins won) と入力。(の前と)の後にスペースを入	
		©Tamagawa Univ. 2022	
1061	I envy you. / I wish my mother would give me otoshidama like my little brother gets. I wish my mother would give me Otoshidama like she does my little brother.	弟がうらやましいです	15.感情表現（喜怒哀楽、やる気、怠けるなども）
1064	I wish I had longer vacations.	休みがもう少し長いといいな。	15.感情表現（喜怒哀楽、やる気、怠けるなども）
1337	I wish there would be more days off. Comment: Days off include holidays. Holidays doesn't include days off. I wish I could take more days off from my part time job. I wish there would be more days off from my club practice.	私は部活なしで休日が増えて欲しいです。	2.学校（勉強・勉強以外含む）
1339	I wish there would be no final tests.	期末なんてなくなってほしい。	2.学校（勉強・勉強以外含む）
1516	I shouldn't have eaten so much. I wish I hadn't eaten so much because the dessert looked delicious.	食べ過ぎて後悔した。（「後悔した」を regret としない。×I) regretted eating so much.)	10.食事・食べ物・料理
1524	I wish everyone could win the student council election. I wish all the students could speak English.	全員が生徒会選挙に当選できた方がいい。	2.学校（勉強・勉強以外含む）
1526	I wish my school would be in a quiet area and would have clear rules, lively atmosphere and work together well.	私は学校は静かな所にあってほどほどの活気があってまとまりがあってきちりしている所を求めます。	2.学校（勉強・勉強以外含む）
1529	I want to be like him for the rest of my life. / I wish I could be like him for the rest of my life.	僕もこのように生きていきたいです。	3.仕事
1821	I wish I had a brother or a sister.	私には兄弟がいないので、兄弟がほしいです。	7.家族・友人関係（プレゼントほか含む）
1920	I wished I could go back to those times just for a day.	1日だけでいいから、あの日に帰りたいと思いました。	2.学校（勉強・勉強以外含む）
3556	I wish there were more math classes in schools around the world. What do you think? / If only there were more math classes in schools around the world.	ぼくは数学の授業がたくさんある世界があればいいなと思っていますが、あなたはどうですか？	2.学校（勉強・勉強以外含む）



EasyConc for Chromebook6.2からの発見 —「英語検索」 仮定法過去 I wish ～.

- コーパスからの発見
 - EasyConcでは、1061番「弟がうらやましいです」、1064番「休みがもう少し長いといいな」、1337番「私は部活なしで休日が増えてほしいです」、1339「期末なんてなくなってほしい」など生徒のニーズが反映されている英文が多い。
 - I wish I had longer vacations. / I wish I had a brother or a sister. / I wish there would be more days off. / I wish there would be more days off from my club practice. / I wish there would be no final tests. / I wish there were more math classes in schools. / I wish all the students could speak English.
 - 検定教科書で仮定法過去 I wish ～.がどのように使われているか調べてみてください。
 - 検定教科書による input と生徒のニーズ(＝英語で表現したいこと)との距離感がある。

検定教科書Aに出現する仮定法過去 I wish ~.

1	I think she is complaining, but I don't know for sure. I wish I could make a translator app. Then she
2	and we could communicate better. 3-6-2-Point p.90 I wish I had wings. I wish I could fly. 3-6-2-Speak p.
3	better. 3-6-2-Point p.90 I wish I had wings. I wish I could fly. 3-6-2-Speak p.91 bird monkey
4	fly. 3-6-2-Speak p.91 bird monkey rhino sea lion I wish I could fly like a bird. Then I could take the
5	inventors, like Leonardo da Vinci. He thought, "I wish I could fly like a bird." He and others
6	you for listening. 3-6-USE Write p.96 I Am an Eraser I wish I could talk. Then I could tell him that his
7	. Then I could tell him that his answers are correct. I wish I had arms and legs. Then I could reach the
8	today, because it is our last day. I feel sad, too. I wish I could cry with them. Life As a Turtle While
9	moments. I love this warm little pond and box. I wish I could be here forever. 3-TA!Listen-6

教科書Aに出現する I wish (WordSmith8.0使用 検索語句 I wish)

コーパスからの発見

EasyConcでは、1061番「弟がうらやましいです」、1064番「休みがもう少し長いといいな」、1337番「私は部活なしで休日が増えてほしいです」、1339「期末なんてなくなってほしい」など生徒のニーズが反映されている英文が多い。ところが検定教科書の9件には出現していない。教科書を補って指導する工夫が必要。

検定教科書Bの「本文」に出現する仮定法過去 I wish ~.

1	Unit 6 Scene 1 School backpacks travel overseas "I wish I could go to school." "I wish I had pens and
2	travel overseas "I wish I could go to school." "I wish I had pens and notebooks." Children in
3	for myself. As you graduate and begin a new life, I wish the same for you. Stay Hungry. Stay Foolish.

教科書Bに出現するI wish (WordSmith8.0使用 検索語句 I wish)

- 教科書Bの「本文」以外の「Practice」や「Mini Activity」にも、I wishの例がみられる。
 - 例えば、「Grammar for Communication 4 仮定法」
 - I wish I had a computer.
 - I wish I were in Australia now.
- 他にも使用している教科書の例と中学生が自己表現活動で必要とするI wishのパターンとを比較してみませんか。



学習者のニーズ(=英語で表現したいこと)を授業に活かす —EasyConc for Chromebook6.2の「英語検索」からの発見 を授業に活用

- win, wins, won
 - \b(win|wins|won)\b
 - (注)won'tもヒットするので注意。単語の境界を示す\ (円記号)bと入力すると、EasyConc for Chromebook6.2では \b として表示。
- 疑問詞で始まる疑問文
 - ^(What|Who|Whose|Which|Where|When|How)[\ w\ s]+\ \ ?\$
 - (注)^(行頭)、[\ w\ s]+(英単語または半角スペース)、\$(行末)
- 不定詞
 - want(|s|ed) to
- There is 構文
 - (There|there) (is|are|was|were|isn't|aren't|wasn't|weren't)
- 現在完了進行形
 - (have|has) been \ w+ing

EasyConc for Chromebook6.2からの発見を授業に活かすー疑問詞

■ どんな疑問詞が入りますか。(中1ワークシート)

358()	does it taste to you?	お味はいかがですか。
665()	else did you do?	他に何をしましたか。
744()	drink would you like?	飲み物は何かがいいですか。
949()	team do you support?	どのチームを応援していますか。
955()	is your favorite player?	一番好きな選手は誰ですか。
2324()	live concert did you go to?	誰のライブに参加したか
2428()	else did you go?	他に何処かへ行きましたか？
3875()	kind of ramen do you like?	何味[どんな味]のラーメンが好きですか。
2704()	did you begin?	いつから始めましたか？
3534()	did you have for breakfast?	朝ごはんは何を食べましたか。

■ ワークシートの作成方法

- EasyConc for Chromebook6.2の「英語検索」で疑問詞を検索します。
- Excelで疑問詞を()で置換します。

EasyConc for Chromebook6.2からの発見を 授業に活かす—I wish ~.

- 例を参考に、自分の願望について相手と話してみよう。

例

I wish I had longer vacations. / I wish I had a brother or a sister.
/ I wish there would be more days off. / I wish there would be
more days off from my club practice. / I wish there would be no
final tests. / I wish there were more math classes in schools. / I
wish all the students could speak English.

- A: I wish I had longer vacations. Then I could go to the movies and watch my favorite movies. What do you think?
- B: It would be fun (exciting, wonderful). I wish there would be more days off. Then I could listen to my favorite songs all day at home.
- 自分や相手の願望について英語で話したことについて書いてみよう。

(03nc3 p.91 Speak & Writeをもとに英文を差替え教材化)



学習者のニーズ(=英語で表現したいこと) を授業に活かす

- LL教室、コンピュータ教室での失敗を繰り返さないために(轍を踏まない)
 - 使いたいときに使えない(LL教室、コンピュータ教室)→衰退
 - 1人一台の時代の到来(Chromebook など)→活用可能な環境整備
- 例えば、日英パラレルコーパスEasyConcを授業・家庭学習で活用する場合
 - EasyConc for Chromebook6.2は、productive use (writing, speaking) に適している。
 - コミュニケーション活動のpre-activityとしての語彙のinput
 - Chromebookを家庭で生徒が使用できる環境が整っている場合
 - 英文日記、春・夏・冬休みの絵日記への活用が可能(自律した学習者の育成)
 - EasyConc for FlashCard4.1.fmp12(iPhone, iPad用)ー中学生のためのphrase list (昨年度中英研で発表)
 - 授業での「帯学習」に組み込む。



参考文献

- 北村広志、内藤清志、Steve Lia、日臺滋之. 2022. 日英パラレルコーパスEasyConcとそのアプリケーション(最新版)がダウンロードできます。[Computer Software]. <https://sites.google.com/view/easyconc/>
- 日臺滋之. 2009. 『中学 英語辞書の使い方ハンドブック』. 明治図書.
- 日臺滋之、太田洋. 2008. 『1日10分で英語力をアップする！コーパスワーク56』. 明治図書.
- 日臺滋之、仲圭一、山田洋. 2016. 『1日10分で話す力・書く力が身につく！中学生のための英語表現BINGO』. 明治図書.
- 文部科学省. 2017. 中学校学習指導要領解説外国語. http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387016.htm.
- 日臺滋之・佐藤浩希・茅野恵理香. 2021. 「中高大連携に基づくICT教材の開発—日英パラレル・コーパスEasyConcの構築と発信語彙の習得を促すEasyConc for Flashcardの開発—」『教師教育リサーチセンター年報 第11号』, 玉川大学.
- 日臺滋之、北村広志、魚本大地. 2022. 「中学生の主体的で自律的な英語学習を支えるEasyConc for Chromebookの開発と活用」『玉川大学教師教育リサーチセンター年報 第12号』玉川大学.
- Anthony, L. (2011). AntConc (3.5.9) [Computer Software]. Tokyo, Japan: Waseda University.
- Martinez, Ron and Schmitt, Norbert. (2012). *A Phrasal Expressions List*. Applied Linguistics 33/3
- Nation, I.S.P. (1990). *Teaching and Learning Vocabulary*. Heinle & Heinle Publishers.
- Nation, I.S.P. (2001). *Learning Vocabulary in Another Language*. Cambridge University Press, Cambridge.
- Nation, I.S.P. (2013). *Learning Vocabulary in Another Language*. (second Edition) Cambridge University Press, Cambridge.
- Nation, Paul. (2009). *Teaching ESL/EFL Listening and Speaking*. Routledge
- Nation, I.S.P. (2013). *What Should Every EFL Teacher Know?*. Compass Publishing.
- Shin, D. and Nation, P. (2009). *Beyond single words: the most frequent collocations in spoken English*. ELT Journal 63, 1



ご視聴ありがとうございました

拓殖大学 日臺 滋之

<https://sites.google.com/view/easyconc/>
<http://www.tamagawa.ac.jp/research/je-parallel/>